

雑司ヶ谷一丁目東部町会

豊島区

町内の現状把握訓練の実施

実 施 期 間	令和元年 10 月 1 日~令和元年 11 月 22 日
	※本掲載事業は令和元年度に実施したものです。
参 加 人 数	約 60 名
事業費総額	約 21 万円

事業の概要

- 1. 町会が主体となり AED や防災倉庫の場所を記した町会防災ハザードマップを作成する
- 2. 当日は避難訓練を兼ねて公園に集合し、避難者名簿を作成する。参加者に対して町会防災ハザードマップを配布し、説明会を実施する。町会長より、ハザードマップを作成した目的や、今後の活用方法について説明し実際に町内を歩く

主な経費

町会防災ハザードマップ

事業の効果

町会防災ハザードマップを作成したことで、災害時にどこに向かえば良いのかが一目 で分かるようになり、住民の意識を向上させることができた。

また、実際に住民同士で町内を歩くことにより、地域のつながりを強化することもでき、 地域活性化および防災力向上の両方に資することができた。

フォトギャラリー













